

2016
January

学生だより

vol.38

発行人/武井 典子 発行/公益社団法人 日本歯科衛生士会
 〒169-0072 東京都新宿区大久保2-11-19 TEL.03(3209)8020 FAX.03(3209)8023 <http://www.jdha.or.jp/>

決めた道、共に歩もう



朝日大学歯科衛生士専門学校



慈恵歯科医療ファッション専門学校



日本大学歯学部附属歯科衛生専門学校



広島大学歯学部口腔健康科学科口腔保健学専攻



横浜歯科技術専門学校歯科衛生士学科

M e s s a g e

歯科衛生士学生の皆さん、
積極的に学びましょう

公益社団法人 日本歯科衛生士会
副会長 久保山 裕子



歯科衛生士は、すべての人に対して歯・口の健康の支援を行う職種ですが、特に要介護者や有病者の「食べる・話す」を支える口腔ケアの担い手として、またチーム医療の一員として期待が寄せられています。学生の皆さん！ その期待に応えるために校内実習では基礎技術を習得し、臨地実習では歯科衛生士業務の実践を見てください。経験を積んだ歯科衛生士の業務により、患者さんの口腔機能や口腔衛生状態がどのように変化していくかを学習することは、自分が歯科衛生士として働くときの大きな力となります。経験できるチャンスを生かし、積極的に取り組み、自分の力として蓄えてください。

P6・7に各校の学校紹介、学校自慢を掲載しています。

輝け 未来の 歯科衛生士

学 生
紹 介

今回ご紹介する皆さんは、歯科衛生士という職業に興味を持って入学され、その後、歯科衛生士業務の奥深さ、幅広さを知ったようです。先生方に指導していただきながら、友人たちと励まし合って、患者さんに信頼される歯科衛生士として活躍できるよう、日々頑張っていると思います。心から応援しています。



北海道医療大学歯学部附属
歯科衛生士専門学校 3年

いとう かずは
伊藤 花瑞端さん
北海道札幌稲西高等学校
卒業



1 Answer 中学校での職業体験で歯科医院を訪問する機会がありました。診療の見学や実際の器具を使用した歯石除去を体験し患者側からではなく、医療者側からスタッフと患者さんの関わりを見ることができました。患者さんの声に親身になって耳を傾けているスタッフの方の姿を見て自分も同じ様に誰かの役に立ちたいと思ったことがきっかけになりました。

2 Answer 入学する前は歯科衛生士と歯科助手の違いもわからず、歯科衛生士に対して「歯科医院で働き歯科医師のアシスタントをしているお姉さん」というイメージを持っていました。入学後はさまざまな勉強や実習を重ねるにつれ、歯科衛生士の仕事の重要性や活躍できる現場の広さを学びました。

3 Answer 専任の先生方を含めて女性が多いので、明るくにぎやかな環境の中で楽しく充実した毎日を過ごしています。2年生の10月から始まる臨床実習では慣れない環境での実習に戸惑い、時にはつらく感じることもありましたが、同じ目標を持つ仲間や先生達に支えられ乗り越えることができました。これからは卒業試験や国家試験の合格を目指したいと思います。

4 Answer 患者さんから「ありがとう。あなたに見てもらえて良かった。」といわれるようなキラキラした歯科衛生士になりたいです。今まで学んだ知識や技術を生かしながら、ひとりひとりの患者さんの気持ちに寄り添い、そして患者さんに信頼していただけるような歯科衛生士になれるよう頑張ります。

1 Answer 幼少期から歯列不正による口内炎に悩み、小学生のときから矯正歯科治療を受けていた経験がありましたので、歯科はとても身近な存在でした。進路選択では、将来は医療関係の職に就きたいと考えており、家族の勧めもあって歯科衛生士を目指すようになりました。

2 Answer 大学で学ぶまでは、歯科衛生士の方と関わる機会は歯科医院であることがほとんどでしたので、活躍の場は限られたイメージがありました。しかし大学での勉強を通して、幅広い年齢層の方を対象とした地域での活躍や、産業歯科、病院歯科における役割を学び、さまざまな場で高い専門性が求められる職種であることがわかりました。

東京医科歯科大学
歯学部口腔保健学科
口腔保健衛生学専攻 4年

くろいわ あい
黒岩 愛さん
長野県上田高等学校
卒業



3 Answer 1年の教養課程が終わり、専門課程では授業の時間数が多く大変だと感じることもありましたが、臨床実習では授業内容が現場へとつながることが実感でき、さらにそれがモチベーションとなり、意欲がわきました。また、実際に患者さんの経過を診たり、医科・歯科の連携を学び、病院、施設、訪問などさまざまな実習先での経験など、とても充実した環境を提供されていることを実感しています。

4 Answer 私はさまざまな実習を通して、訪問歯科に興味を持ちました。全身や口腔の状態に特に配慮して介入することが求められるため、就職してからも学びを深めたいと考えています。食やコミュニケーションの楽しさを支え、患者さんに寄り添い、生活を支援していくことができるような歯科衛生士になることが目標です。



アンケート内容

Q1 歯科衛生士を目指した動機

Q2 今までの歯科衛生士に対するイメージ

Q3 学校生活について

Q4 将来どんな歯科衛生士になりたいですか？



朝日大学歯科衛生士専門学校
3年

かわせちはる
川瀬 千春さん

岐阜県内
県立学校 卒業

3
Answer

高校とは違い専門的な分野の勉強で分からないことが多くありましたが、理解できるようになると楽しさを感じるようになりました。臨床実習では、朝日大学歯学部附属病院の診療科や、保健センター、デイサービスなどで実際に仕事をしている歯科衛生士の姿を見て、とても良い勉強となりました。実習ではつらいこともありましたが、仲間と乗り越えることができました。

4
Answer

患者さんや一緒に働くスタッフの方に、信頼される歯科衛生士になりたいです。そのために笑顔を絶やさず積極的にコミュニケーションをとり、患者さんの気持ちに寄り添う関わり方をしていきたいと思っています。そして常に向上心を持ってコミュニケーション能力や知識、技術を身につけて自分の強みにしていきたいです。

1
Answer

私が幼い頃に通っていた歯科医院の歯科衛生士さんが治療の時に笑顔で優しく励ましてくださり、安心して治療を受けることができました。そして高校生のときに母の勧めもあり医療系の学校に進みたいと考え、その幼い頃の体験を思い出し歯科衛生士を目指すことにしました。

2
Answer

「歯科医院のきれいなお姉さん」というイメージでした。しかし、学校で学ぶうちに歯科衛生士は予防歯科や保健指導、介護に関わるなど幅広い活躍分野があることを知りました。さらに将来も多職種と協働して口腔内だけでなく、全身の健康を守る重要な役割であるということに魅力を感じました。



大阪府歯科医師会附属
歯科衛生士専門学校 3年

やまぐちりな
山口 利菜さん

神戸女学院卒業後、
歯科医院にて助手として勤務



1
Answer

歯科助手として勤務し、初めて歯科衛生士という職業を知りました。日々の勤務の中で歯科衛生士の方々と関わっていくうちに歯科衛生業務や役割を身近に感じるようになりました。そして、歯科衛生士とは口腔衛生の専門家であることを知り、私も歯の大切さについて学びたいと思うようになりました。

2
Answer

歯科助手として勤務する前は、歯科衛生士という職業を知らなかったため、歯科助手と歯科衛生士の違いはわかりませんでした。実際に専門学校へ入学し、勉強する中で歯科衛生士に要求される知識の多さや口腔領域の専門家として位置づけられていることを知りました。

3
Answer

数年間の歯科医院での勤務経験は、学生生活で役立つこともありましたが実際勉強が始まると学ぶことがたくさんあり、驚きの連続でした。時にはつらいこともありましたが学生生活を共に過ごした友人達と乗り越えていくことができました。また臨床実習においては、たくさんの歯科衛生士の方々と出会い多くの学びを得ることができました。

4
Answer

私自身ある時から自分の歯を大切に考えるようになったように、多くの人に歯科口腔衛生の大切さをお伝えしていける存在になりたいと思います。口腔の衛生と全身の健康との関係が注目されている現在、歯科衛生士としての意識を高く持ち、卒業後こそ日々の活動を通じて常に成長していけるように努力したいと思います。

出会いこの人

FILE 16 隈元 孝子さん(神奈川県歯科衛生士会)
一般社団法人 神奈川県歯科医師会

歯科衛生士に「幅」があるとしたら、隈元さんはワールドワイド。企業での勤務実績や歯科衛生士会での活躍、多岐にわたる業務だけではなく、やさしい人柄がつかなく人脈もさすがです。現在はハワイと横浜を歩き来しながら、神奈川県歯科医師会で働いています。そして、日本歯科衛生士会の広報委員として歯科衛生士の世界を広げています。

歯科衛生士を目指したきっかけ

私が、歯科衛生士という職種について相談した人は、実家の近くの歯医者さんでした。幼稚園の時から自分のむし歯を見つけては、一人で歯医者さんへ行く子供でした。きっと、その時から口の器官に興味があったのでしょう。

仕事の内容

私は、今、歯科医師会という組織の中で神奈川県保健医療計画の基金、公費を使って事業に携わる仕事をしています。人口推計から予測される2025年の超高齢社会に向けて、国の医療費予算から在宅で歯科診療ができるように整備する「在宅歯科医療連携室」に在籍しています。超高齢社会が突入していく深刻な問題にどのように対処するのか、歯科衛生士を増やす方法などの仕事を歯科医師会の事業課でしています。

今、振り返ると、歯科衛生士はさまざまな現場で必要とされています。私の20代は、救急外来のある病院の口腔外科で臨床現場の歯科衛生士として勤務が始まり、30代は歯科医療メーカーで仕事をしていました。その会社では、歯科衛生士という職種から歯科医院で使用する機器の販売促進に携わり、会社取扱機器の超音波スケーラーや手用キュレットを扱った研修会の企画等、著名な歯科医師や歯科衛生士と関わり、日本全国、海外出張まで経験させていただきました。その中で、歯は生死に直接関わらないけれども、1本欠損した歯が原因で、重篤な身体の異変が起きることもあること、そして、心身に影響を与えることもあることを学びました。歯科衛生士免許を取得して12年目にして重要な職種であることに気付かされました。



病院勤務



企業勤務(デンタルショー)

やりがい・魅力

歯は身体をつかさどる重要な器官であり、1本も欠けてはいけないという学びから、口腔ケアがとても重要であり、歯は上下で咀嚼する器官であること、1本の歯でも意味があること、歯が前歯から小臼歯や大臼歯まで意味のある形で存在していることを臨床現場で実感しました。

歯科衛生士は患者さんの口腔ケアをさせていただく中で、「気持ちよかった!」「歯がつるつる!」「口の中がさっぱりした!」「毎月1回のメンテナンスに来ます!」という言葉がたくさんいただき感謝されます。そのときにやりがいを感じます。

ある先生から教わった言葉に、「咬合」とは、噛み合わせは「神(カミ)合わせ」だというものがあります。歯は身体を天と地をつなぐ重要な器官であるということです。

学生さんへのメッセージ

現在私は仕事をしながら大学学士を目指している学生です。47歳にして「情報マネジメント学部 現代マネジメント学科」産業能率大学通信教育課程の大学3年へ編入しました。この学科では、学士取得後、産業カウンセラー受験資格を目指した心理面を学ぶ学科で、2016年に卒業する皆さんと同じ学生です。仕事をして年齢を重ね



海外研修



海外研修

ていくうちに経験値で物事や人を判断してしまいます。人の行動について論理的に学びたいと思い、やっと、学びの場を見つけました。

最後に、学生さんへのメッセージとして、歯科衛生士という職種で仕事をするためには、まず、国家試験をパスすること。今の学びがとても重要です。その先に、今、考えてもいなかった素敵な自分があること、必要とされている職種であること。このことを忘れずに学生生活を乗りきってください。いつかどこかで、お会いする機会があれば、気軽に声をかけてくださいね。



スイスにて

Profile

プロフィール



くまもと たかこ
隈元 孝子さん

1987年
大阪歯科大学歯科衛生士専門学校 卒業
総合病院(大阪府茨木市)大阪歯科大学附属病院勤務

1996年12月～
白水貿易株式会社 13年勤務

2014年8月～
一般社団法人 神奈川県歯科医師会
現在に至る

*写真はご本人の了解を得て掲載しています

学会に行こう!

日本歯科衛生学会第10回学術大会、札幌で開催 学生研究賞がノミネートされました!

公益社団法人日本歯科衛生士会 常務理事 染谷 眞喜子

平成27年9月20日(日)～22日(火)の3日間、札幌コンベンションセンター(北海道)にて『食べる楽しみを支える口腔ケア』をメインテーマに、日本歯科衛生学会第10回学術大会(武藤智美大会長、吉田直美学会長)が開催されました。学会設立10年と歯科衛生士法改正が行われた大きな節目の学会に1,300名を超える参加者が集い、242名の学生参加もありました。北海道歯科衛生士会学会担当スタッフ150名と会員手作りのかわいい「えぞびい」の歓迎を受け、本大会は、記念講演、特別講演、教育講演、シンポジウム、会員による口演発表・ポスター発表、道民フォーラムなど多彩なプログラムが展開され、活気にあふれた記念すべき学術大会となりました。



キャラクター「えぞびい」

21日の記念講演「歯科衛生士法改正と業務の展望」で金澤紀子氏(日本歯科衛生士会顧問)は、歯科衛生士法が制定・公布された昭和23(1948)年から現在に至るまでの法改正や業務範囲の広がりなどわかりやすく解説され、今後の教育の重要性とともに「変化に対応する力こそが成長の鍵である」と未来を担う歯科衛生士たちへエールを送られました。

続いて行われた特別講演、教育講演1・2ではメインテーマにもあげられた「食べる楽しみを支える」ために多職種と連携して活躍するこれからの歯科衛生士への期待と、それを実践していく歯科衛生士像を身近に感じる内容でした。

22日、シンポジウム「食べる楽しみを支える多職種の連携」では、基調講演で平野浩彦氏(東京都健康長寿医療センター研究所社会科学系専門副部長)が登壇され、地域包括ケアシステムの経緯を説明されたうえで、早期からの『オーラル・フレイル(口腔虚弱)』予防の重要性や歯科に求められる対応について述べられました。その後、「看護師」「管理栄養士」「歯科衛生士」のそれぞれの立場から、①山田律子氏(北海道医療大学看護福祉学部教授)②安田淑子氏(地域食支援グループハッピーリーブス)③渡邊由紀子氏(元気なお

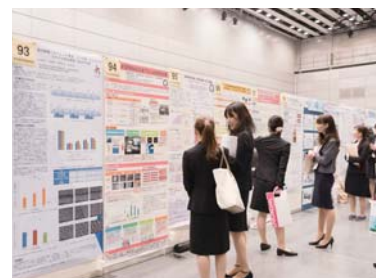
口研究会「まほろば」代表)が、生きる力を引き出す口から食べることの大切さや多職種と連携して行っている地域活動において、歯科衛生士との協働で多大な効果があり、最期まで食べられる口腔をつくるためには歯科衛生士の力が必要であると力説されました。



シンポジウム・ディスカッション

また、休憩スペースには、第1～10回までの学術大会ポスターおよび「北海道歯科衛生士会活動紹介」が掲示され関心を集めました。

そして、歯科衛生士の専門性を高めるうえで、適切な研究活動を行うために大切な研究倫理についての講演や研究討論も行われました。会員発表は、52題の口演発表と114題のポスター発表があり、その中に『学生研究賞』の候補学生会員6題が含まれています。この中から最も優れた発表に対し来年の学会で表彰される予定です。



「学生研究賞」候補ポスター会場

『学生研究賞』候補者

1. 竹市幸代 歯の酸蝕における人工唾液、フッ化物、ペリクルがエナメル質の硬度におよぼす影響
2. 本橋理佳 非電動回転式歯ブラシの刷掃効果
3. 阿部智美 飼料形態の違いが脳の発達へ与える影響
4. 吉津智慧 バリ日本語補習授業校の児童・生徒の口腔保健および生活習慣に関する調査
5. 宮田珠代 30歳未満の若年層に対する口腔粘膜の湿潤度・舌背面の細菌数の測定結果による考察
6. 浅井 彩 若年者の歯肉メラニン色素沈着や歯肉炎に対する受動喫煙の影響

最後に、吉田直美学会長から「学生研究賞」について説明していただきました。

日本歯科衛生学会では、平成27年度より「学生研究賞」を設けました。学生研究賞とは、学生会員または卒業後1年未満の本会会員の方を対象とした学術発表賞です。在学中に行った卒業研究などの研究成果を日本歯科衛生学会学術大会で発表し、多くの歯科衛生士に知らせていただくとともに、ご自身の研究をさらに発展させるための機会となります。ぜひ、発表し、学生研究賞にチャレンジしてください。毎年、学術大会の演題募集の際に学生研究賞の公募を行います。詳しい応募方法は、ホームページ(<http://www.jdha.or.jp>)または、日本歯科衛生学会雑誌Vol.10 No.2(2月発行)をご覧ください。



北海道歯科衛生士会活動紹介

N. 日本大学歯学部附属歯科衛生専門学校

☆校外オリエンテーション



☆基礎実習



☆球技大会



☆翔衛祭



☆模擬患者



☆戴帽式



☆臨地・臨床実習



☆研修旅行



☆卒業式



本校は平成19年に3年制へと移行し、今年で8年目を迎えました。歯学部や付属歯科病院が併設している恵まれたキャンパス環境の中で、様々な行事やクラブ活動を歯学部の学生と一緒にいき、技術や知識だけでなく豊かな人間性を育みながら3年間を過ごしています。



横浜歯科技術専門学校

平成28年9月
新校舎移転
みなとみらい地区へ！！



横浜歯科技術専門学校 歯科衛生士学科は、歯科技工士学科、附属診療所とともに、40年以上の歴史の中、多くの歯科衛生士を輩出してきました。まずは楽しみながら手を動かし体で覚える実習中心の教育と、ひとりひとりがプライドと責任をもち、人間性豊かな医療人として活躍できる教育を目標に、歯科衛生士の育成を目指しています。平成28年9月には、みなとみらい地区に新校舎が移転し、新たな歴史が始まります！

ホームページ：<http://www.y-dentdtc.ac.jp/>

学校法人さくら学園
慈恵歯科医療ファッション専門学校 歯科衛生士学科

(平成 26 年 4 月 1 日開設)



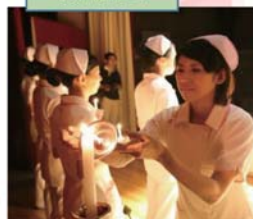
行事風景

講義・実習風景

姉妹園における歯科保健指導



戴帽式



東山動物園ぶくぶくフェアボランティア

相互実習



微生物学



京都モリタ・松風研修

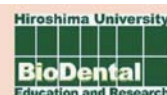


学園祭

「誠心」「感謝」の建学の精神のもと、多様化した歯科医療界及び社会に貢献できる能力を持った人材の育成を目指しています。本校には幼稚園、保育園、高齢者施設等の9つの姉妹園・施設があり、臨地・臨床実習では充実した実習ができます。それらの実習を通じて現代社会のニーズを包含した広い視野と総合的知識・技術・態度を備えた資質の高い歯科衛生士教育を行っております。



広島大学 歯学部 口腔健康科学科 口腔保健学専攻



接遇実習(3年)
ビデオを撮って、客観的に振り返ります。



予防処置の基礎実習(2年)
マネキンに対して、スクレーピングや歯面研磨の練習を重ねます。



2015年に、創設10周年を迎えました。高度先進的な歯科衛生士を育成しています。医歯薬3学部が揃い、チーム医療の基盤が整った環境で学んでいます。選択で養護教諭の免許も取得できます。大学院には博士課程前期(2年)・後期(3年)が設置され、研究者や教育者を育てています。

2・3年生合同実習
3年生は術者、2年生は患者役。1年間を通して、評価や計画立案も含めた実習を行います。



カンボジア歯科医療支援活動
毎年有志で活動しています。より広い視野を養います。



養護実習における保健指導(4年)
学生自身が指導案を練り、教材をつくって、児童・生徒に授業を実施します。



栄養指導学演習(3年)
疾患を持つ方に適した献立を学び、調理します。



Hiroshima Conference
国際学会として、隔年で開催され、大学院生や卒業生も英語の発表で活躍しています。



保育園等での臨地実習(2年)
さまざまなライフステージに合わせた保健指導を学びます。





JAPAN DENTAL
HYGIENISTS' ASSOCIATION

入会の申し込みは…

簡単 4Step!

Step 1

ホームページから簡単申し込み!
入会申し込みフォームに入力します

※ホームページを開覧できない方は
各都道府県歯科衛生士会
もしくは日本歯科衛生士会まで
ご連絡ください
(☎0120-802039)



Step 2

都道府県歯科衛生士会から
必要な書類が送付されます



Step 3

入会金・
会費を
支払います



Step 4

入会完了



会 費

年会費は、いつ入会しても、4月1日から翌年3月31日までの1年間で前納制になっています。
学生会員からの入会は日本歯科衛生士会入会金が免除となります。

入会金 2,000円 年会費 7,000円

*都道府県歯科衛生士会ごとの会費が加わります。金額については各事務局にお問い合わせください。



お便りお待ちしております

楽しい紙面作りのために、皆さまのご意見や、学生生活
の中でのさまざまな情報をお寄せください。

〒169-0072

東京都新宿区大久保2-11-19 日本歯科衛生士会「学生だより」編集係

TEL:03-3209-8020 FAX:03-3209-8023

<http://www.jdha.or.jp/>